

問1 日本国憲法で定められた、投票内容を他人から知られないようにする選挙の原則を何という？

1. 秘密選挙 2. 直接選挙 3. 平等選挙 4. 普通選挙

問2 野党が内閣の政治姿勢を批判する手段として、衆議院に対して提出する決議案を何という？

1. 内閣不信任決議案 2. 衆議院の解散 3. 党首討論 4. 予算案の提出

問3 単独で過半数の議席を得られない場合に、複数の政党が協力して政権を担当することを何という？

1. 単独内閣 2. 政権交代 3. 挙国一致内閣 4. 連立政権

問4 衆議院選挙などで、小選挙区制と組み合わせられている、得票率に応じて議席を配分する制度を何という？

1. 中選挙区制 2. 大選挙区制 3. 比例代表制 4. 小選挙区制

問5 与党に対して、政権を担当せず、政府の政策を監視や批判を行う政党を何という？

1. 野党 2. 会派 3. 与党 4. 無所属

問6 財産や身分に関係なく、一定年齢以上のすべての国民に選挙権を認める原則を何という？

1. 普通選挙 2. 制限選挙 3. 直接選挙 4. 秘密選挙

問7 日本国憲法において、国の政治のあり方を最終的に決定する権限は国民にあるという考え方を何という？

1. 権力分立 2. 基本的人権の尊重 3. 国民主権 4. 平和主義

問8 人口の多い選挙区と少ない選挙区で、議員1人あたりの有権者数に不均衡がある状態が反するとされる憲法の原則を何という？

1. 表現の自由 2. 職業選択の自由 3. 法の下での平等 4. 居住移転の自由

問9 一票の格差を解消するために、選挙区の区割りや議員の定数を見直すことを何という？

1. 定数是正 2. 投票の義務化 3. 選挙の公示 4. 選挙権の拡大

問10 比例代表制において、議席の配分を決める際に基準となる数値を何という？

1. 棄権率 2. 定数率 3. 得票率 4. 投票率

問11 選挙において、自分が誰に投票したかを他人に知られないようにする権利や仕組みを何という？

1. 立候補の平等 2. 投票の秘密 3. 選挙の公正 4. 投票の自由

問12 国民が投票によって、自分たちの政治の代表者を直接選ぶ仕組みを何という？

1. 直接選挙 2. 秘密選挙 3. 間接選挙 4. 普通選挙

問13 政党のうち、政権を担当する政党のことを何という？

1. 無所属 2. 会派 3. 野党 4. 与党

問14 日本の現在の衆議院議員選挙で採用されている、小選挙区と比例代表を組み合わせた選挙制度を何という？

1. 中選挙区制 2. 完全比例代表制 3. 完全小選挙区制 4. 小選挙区比例代表並立制

問15 選挙において、有権者が候補者や政党を直接投票によって選ぶ原則を何という？

1. 直接選挙 2. 普通選挙 3. 間接選挙 4. 平等選挙

問16 各選挙区において、一人の議員が代表する有権者数に偏りがある状態を何という？

1. 選挙の無効 2. 定数配分の変更 3. 選挙権の剥奪 4. 一票の格差

答え合わせ・解説

問1	答え 1 秘密選挙	秘密選挙は、選挙人が誰に投票したかを外部から特定されないようにする制度です。投票所での工夫や厳格なルールによって投票の秘密が保持され、有権者は外部の干渉を恐れることなく自分の信じる候補者に投票できます。
問2	答え 1 内閣不信任決議案	野党が政府の重大な不祥事や政策の失敗を追究するために提出するものです。これが衆議院で可決されると、内閣は10日以内に衆議院を解散して国民に信を問うか、内閣が総辞職しなければなりません。まさに、内閣の存続を賭けた極めて重い決議です。
問3	答え 4 連立政権	この事態を解決するため、複数の政党が合意に基づいて協力し、合同で内閣を組織します。これを連立政権と呼びます。参加する政党間で政策の優先順位をすり合わせ、大臣のポストを分け合うなど、協力体制を築きます。
問4	答え 3 比例代表制	比例代表制では、有権者は「政党名」に投票し、その得票率に応じて各政党に議席が割り振られます。これにより、多様な意見や考え方が議会に反映されやすくなります。
問5	答え 1 野党	野党は内閣を組織していない政党の総称です。主な役割は、国会での質疑や法案審議を通じて、政府の予算案や政策の矛盾点を厳しく追及することです。また、国民に対して別の政策案を提示することで、将来の政権交代に向けた準備を行う役割も担っています。
問6	答え 1 普通選挙	現代民主主義における基本ルールであり、日本では1925年の普通選挙法施行により、満25歳以上の男子に選挙権が与えられたのが始まりです。その後、現在は満18歳以上のすべての男女に選挙権が認められています。
問7	答え 3 国民主権	国民主権とは、国の政治のあり方を決める最高権力が国民にあるという考え方です。国民が選挙を通じて代表を選び、その代表者が政治を行うという議会制民主主義によって実現されています。
問8	答え 3 法の下平等	憲法14条は「法の下平等」を規定しており、国会議員1人あたりの有権者数に大きな格差があることは、投票価値の平等に反し、この憲法原則を侵害しているとみなされます。
問9	答え 1 定数是正	定数是正は、人口に応じて選挙区の議員定数を変更したり、区割りを再編したりすることで、一人ひとりの一票の価値を可能な限り平等にするための措置です。
問10	答え 3 得票率	比例代表制では、政党ごとの得票率に応じて、あらかじめ決まった議席数が割り振られます。この仕組みにより、たとえ一つの選挙区で勝てない政党であっても、全国的な得票率が高ければ議席を獲得することが可能となります。
問11	答え 2 投票の秘密	投票の秘密は、憲法で保障された重要な権利の一つです。有権者は自分が誰に投票したかを他人に言う必要はなく、また他人もそれを無理やり聞き出すことはできません。これにより、有権者は組織からの圧力やしがらみを気にせず、自分の信念に基づいて投票することができます。
問12	答え 1 直接選挙	直接選挙は、有権者が誰に投票するかを直接決め、代表者を決定する制度です。日本の国会議員選挙や地方自治体の首長選などはこの仕組みで行われています。
問13	答え 4 与党	政権を担当する政党を与党といいます。これに対し、政権に参加せずに政策の批判や監視を行う政党を野党と呼びます。与党は内閣を支え、政策を実現する役割を担います。
問14	答え 4 小選挙区比例代表並立制	一つの選挙区から一人だけ当選する小選挙区制と、政党の得票数に応じて議席を割り振る比例代表制を組み合わせたものです。小選挙区制は政権交代を促しやすく、比例代表制は多様な民意を反映しやすいという、双方の長所を活かすことを目指しています。
問15	答え 1 直接選挙	有権者が自分たちの代表を選挙で直接選ぶ仕組みを指します。これに対して、選挙人が選んだ代表がさらに別の代表を選ぶ間接選挙とは区別されます。現代日本の国政選挙では、この直接選挙の原則が守られています。
問16	答え 4 一票の格差	ある選挙区では少ない票数で当選できる一方、別の選挙区では多くの票が必要になるなど、投票した一票が持つ価値に不平等が生じることを「一票の格差」と呼びます。これは平等選挙の原則に反する恐れがあります。